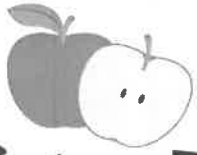


ホームページをリニューアルしました
↓QRコードからもアクセスできます

ネットで秋厚労ニュース
<http://www.shukouro.net/>

パスワードは秋厚労本部へ
お問い合わせください

メール info@shukouro.net



秋厚労ニュース

NO1988号

2022年9月28日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

FAX 018(864)3349

各地で労働組合奮闘

全厚労 第70回定期大会

9月9日（金）～10日（土）、現地（長野市）とオンラインの併用で、全厚労第70回定期大会が開催されました。秋厚労7人を
含む110人が参加しました。



3年ぶりの現地「久しぶり」声かけ合おう

完全オンラインではない
全厚労定期大会は、2019年の第67回以来3年ぶり。会場のJA長野ビル・アクティホールでは、6つあるドアを全開にし、席と席

茨城
の間を広く取るなど、感染対策が取られました。現地地で参加した人たちは「久しぶりだね」と嬉しそうに声をかけ合っていました。

は「夏期は2ヶ月払えるのだから、冬と切り離して交渉を」と主張、夏期2ヶ月を確保。春闘終結時点から「もう秋闘はスタートした。冬も必ず2ヶ月確保しよう」と、ニュース・ビラで頻りに意

「組合が活動を停止したらどうなるか」との発言を引き出しました。報告した藤田さんは「組合の活動が見えない」組合費が高いとの声も。しかし、労働組合が本場に活動を停止したら、今守っている一時金や貸金制度はどうなるか。平和や民主主義を守り、政治に訴える活動を行わなければ、医療・社会保障制度や私たちの暮らし、人権はどうなるか「全国の仲間と連帯し進める。ともに頑張ろう」と話しました。

「年間手当3ヶ月が基本」の提案跳ね返す

茨城
茨厚労は毎年経営側と「年間手当4ヶ月」を確認しています。しかし2021年春闘で、経営側は新型コロナウイルスによる経営悪化を理由に「補助金が未確定なので『安全策』として夏期手当1・5、年末1・5、余剰金が出れば年度末1ヶ月支給」「今後は年間手当3ヶ月

を基本に、決算状況を見て4ヶ月にしたい」と提案。前年も「夏期1・5、年末1・6、4月以降に残りの0・9ヶ月支給」と職員は経営に協力しました。年間3ヶ月が基本の交渉は到底受け入れられず、まず

福島
福厚労では、秋闘・春闘で組合員から出されたほぼ全ての要求と、専門部からの要求を経営側へ提出。秋闘は5項目、春闘は6項目の前進回答を得ました。例えば、青年部が出し続けてきた声に基づき、「出産休暇（配偶者の出産時に10日間の休暇）」の取得可能期間を10日から14日へ延長。

福島
業前時間外労働の改善に向け議論。各病院の管理職も含めて話し合いました。

福島

配偶者の出産休暇 取得可能期間を延長

福厚労では、秋闘・春闘で組合員から出されたほぼ全ての要求と、専門部からの要求を経営側へ提出。秋闘は5項目、春闘は6項目の前進回答を得ました。例えば、青年部が出し続けてきた声に基づき、「出産休暇（配偶者の出産時に10日間の休暇）」の取得可能期間を10日から14日へ延長。

福島
業前時間外労働の改善に向け議論。各病院の管理職も含めて話し合いました。

福島
3日準夜」を「12月29日準夜」1月4日深夜」に延長。春闘では経営側と協議し、「将来的に月6日夜勤を目指す」旨の確認書を交わしました。

夜勤手当など改善

広厚労は、秋闘で現場の複雑さ・夜勤の忙しさを伝え、準夜手当3500円を3600円に、深夜手当3900円を4千円に引き上げました。年末年始手当は「12月30日深夜」1月

広厚労は、秋闘で現場の複雑さ・夜勤の忙しさを伝え、準夜手当3500円を3600円に、深夜手当3900円を4千円に引き上げました。年末年始手当は「12月30日深夜」1月